

大飯発電所4号機の本格運転再開について

平成24年8月16日

関西電力株式会社

大飯発電所4号機(加圧水型軽水炉 定格電気出力118万キロワット、定格熱出力342万3千キロワット)は、平成23年7月22日から第14回定期検査を実施し、平成24年7月21日から定期検査の最終段階である調整運転を行っていましたが、本日14時00分、経済産業省の最終検査(総合負荷性能検査)が終了し、本格運転を再開しました。

以上

(コメント) 大飯発電所4号機の本格運転再開について

平成24年8月16日
関西電力株式会社
取締役社長 八木 誠

大飯発電所4号機は、本日14時00分、経済産業省の最終検査(総合負荷性能検査)が終了し、本格運転を再開しました。

大飯発電所3、4号機の本格運転再開にあたり、一方ならぬご尽力を賜りました国、福井県、おおい町、各自治体の皆さま、ならびに、多くのメーカー、協力会社の皆さまに、心から御礼を申し上げます。

今後も引き続き、緊張感を持って、安全を最優先に細心の注意で運転・保全に万全を期し、安全・安定運転に全力で取り組んでまいります。

当社としては、原子力について「安全の取組みに終わりはない」ことを肝に銘じ、あらゆる経営資源を投入し、徹底的な安全対策を行うことで、世界最高水準の安全性を確保すべく努力してまいります。

以上